

Press Release



令和6年9月30日
市民環境部

令和6年度ローカル・ブルー・オーシャン・ビジョン推進事業 (環境省)の実施自治体に決定されました

国内における海洋ごみ対策の一層の推進を図ることを目的とし、唐津市版地域循環共生圏の地域プラットフォーム事業者などと連携した海洋ごみの回収・発生抑制対策などのモデル事業の実施自治体に唐津市が決定されました。

1 趣旨

市民や地域の小・中学生、高校生を対象として、ビーチクリーンや海中ごみの収集に加え、海草をはじめとした種苗の投入などのイベントをとおして、海洋ごみの問題やそのごみを与える生物多様性への影響について考える機会を創出します。また、「(仮称)世界海洋プラスチックセンター」の開業予定(令和8年度)に向けて、市内の海洋ごみに対する自発性や当事者意識の醸成促進を目指します。

2 事業計画

今後、浜崎海岸において、ビーチクリーンや海中ごみの収集、街中のごみ収集に加え、海草をはじめとした種苗の投入などのイベントを実施します。

3 連携予定の事業者

＜唐津市版地域循環共生圏地域プラットフォーム事業者＞

- ・佐賀玄海漁業協同組合浜崎支所
- ・一般社団法人ふくおか FUN
- ・丸紅株式会社
- ・ウォータースタンド株式会社
- ・一般社団法人 GBP ラボラトリーズ
- ・佐賀県立唐津西高等学校
- ・佐賀県

(本件の問い合わせ先)

市民環境部 環境課

担当: 中江・檜崎

電話: 直通 72-9175 (内線 2055)

取組の目的

- **対象** 市民、実施地域の小中高校生
- **目的** ビーチクリーンや海中ごみの収集に加え海草をはじめとした種苗の投入などのイベントを通じて、市民や小中高校生による海洋ごみ問題やごみが与える生物多様性への影響について考える機会を創出する。また、「(仮称)世界海洋プラスチックセンター」(令和8年度開業予定)に向けて市内の海洋ごみに対する自発性や当事者意識の醸成を促進させる。

取組の概要

- | | |
|----------------|--|
| ■ ごみの回収 | <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>ダイバー・漁業者による海中ごみの収集を行う。</u> ・ 既存の海岸漂着物専用ごみ箱「拾い箱」の活用やビーチクリーン及び街中での清掃活動イベントの開催 |
| ■ 普及啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ダイバー及び漁業者による海中ごみの収集に併せて「アマモ」の種苗の投入など行い海域における生物多様性の保全に資する取組みのイベントを実施。 ・ 海中の様子を配信し、海洋ごみが生態系へ与える影響を可視化し、ごみに対する当事者意識醸成を促す。 ・ イベント会場における給水機を設置し、マイボトル持参を促す。 |
| ■ 発生抑制 | 上記イベントを通じて、普段からのごみの発生抑制の意識醸成に繋げる。 |
| ■ リサイクル | 清掃活動イベント及び海岸漂着物専用ごみ箱「拾い箱」にて集まった海洋プラスチックのリサイクル |

連携イメージ図

